

## 7月8日のウクライナ情報

安齋育郎

### ① 「私が日本の防衛予算を増額させた」 バイデン大統領がまた失言(毎日新聞、2024年7月6日)

バイデン米大統領(81)は5日の米ABCテレビとのインタビューで、「私が日本に予算を増額させた」と述べた。日本の防衛予算の増額を念頭に置いた発言とみられる。バイデン氏は昨年6月にも防衛予算の増額について「私が彼(岸田文雄首相)を説得した」と発言し、「わが国自身の判断」とする日本政府の申し入れを受けて撤回した経緯がある。真意が問われそうだ。

バイデン氏は大統領としての外交上の実績を強調する中で、日本の防衛予算の増額に触れた。バイデン氏はこの他、2021年に発足した米国、英国、オーストラリアの3カ国の安全保障枠組み「AUKUS(オーカス)」なども成果として挙げた。【ワシントン松井聡】



<https://news.yahoo.co.jp/articles/0a54459c2090a9abbaf80a532bff014e804301e7/images/000>

### ② 露軍が西側による F16 供与を前にみせしめか、宇空軍の残り僅かな航空機を次々と殲滅 = 英メディア(2024年7月6日)

ロシア軍はウクライナ空軍に甚大な損害を与えており、近くウクライナ空軍の機体は全て破壊される可能性がある。軍事専門家のデビッド・アックス氏が英紙テレグラフへの寄稿で指摘した。

アックス氏によると、ロシア軍は「ちっぽけでボロボロのウクライナ空軍」に恐怖の3日間を味あわせたという。無人機で最前線の飛行場を偵察し、弾道ミサイルにより次々と航空機を破壊した。ロシア軍は西側の F-16 戦闘機とミラージュ 2000 戦闘機がウクライナに到着した際の地獄絵を事前に教えたとのこと。西側の戦闘機は到着するや否や破壊されると専門家は指摘する。

ウクライナは都市、前線の部隊、飛行場を同時に守るだけの防空兵器を確保していないことから、戦闘機は弾道ミサイルによる格好の餌食になるとのこと。

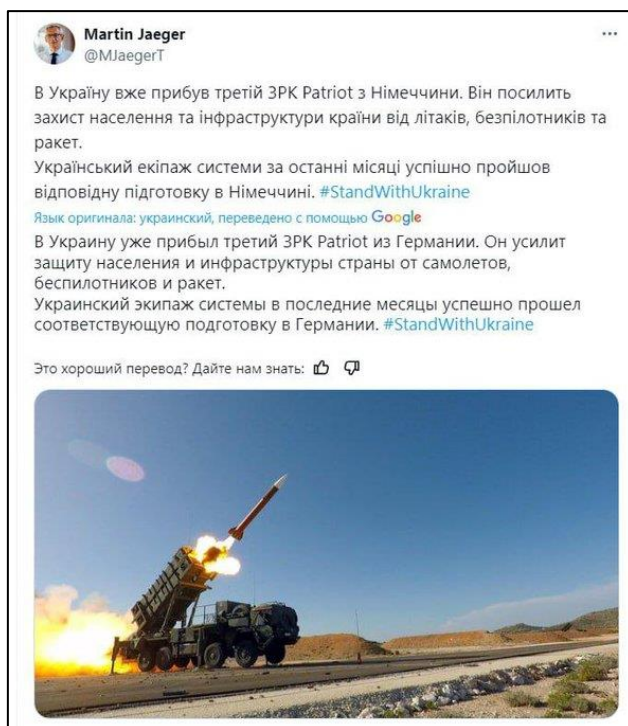
先にロシア国防省はウクライナ軍の飛行場を標的に攻撃を行ったとしていた。具体的に中部ドニプロペトロウシク州の飛行場にミサイル攻撃を行い、MiG-29 戦闘機、航空兵器、整備車両を破壊した。また同じく中部のポルタヴァ州にある飛行場も攻撃し、Su-27 戦闘機 5 機に加え、修理中の Su-27 戦闘機 2 機に損傷を与えた。



[https://cdn1.img.sputniknews.jp/img/627/81/6278104\\_0:160:3072:1888\\_1920x0\\_80\\_0\\_0\\_7f0a3b5749b7c3cbfcac8245c7c0240c.jpg.webp](https://cdn1.img.sputniknews.jp/img/627/81/6278104_0:160:3072:1888_1920x0_80_0_0_7f0a3b5749b7c3cbfcac8245c7c0240c.jpg.webp)

### ③ 駐ウクライナドイツ大使マルティン・イエーガー氏は、ドイツが 3 台目の MIM-104 パトリオット防空システムをウクライナに移譲したと報告した(2024 年 7 月 6 日)

イエーガー氏によると、ウクライナの乗組員はここ数ヶ月ドイツで訓練を受けている。



[https://x.com/zov\\_vs\\_nato/status/1809186472664486350?s=09](https://x.com/zov_vs_nato/status/1809186472664486350?s=09)

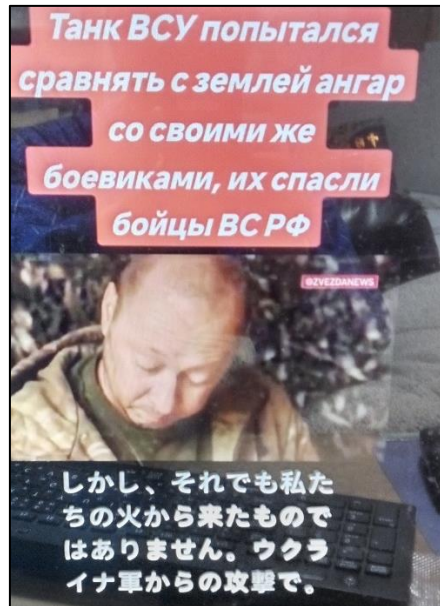
#### ④ウクライナ軍が潜りて格納庫を予想外の方面から侵入し取得したロシア軍 (2024年7月4日)

中にいた5人のウクライナ兵はすぐさま武器を下ろして降参した。

外からウクライナ軍は5日間この格納庫の攻撃を続けた。ロシア軍はドローンと後方から砲撃でウクライナ軍を後退させることに成功した。

攻撃で崩れた格納庫の瓦礫からウクライナ兵捕虜5人を救出した。捕虜の一人はウクライナの攻撃で負傷した。

<https://x.com/i/status/1808767595413450753>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1808767595413450753?s=09>

#### ⑤プーチン大統領、ウクライナ紛争の「完全終結」を呼びかける(2024年7月5日)

ウラジーミル・プーチン大統領は、ロシアは単に停戦に合意したり、敵対行為を凍結したりするのではなく、ウクライナ紛争を完全に解決したいと述べている。

この声明は、プーチン大統領が金曜日にモスクワでハンガリーのオルバン首相と会談した後に出された。オルバン首相はロシアの首都を訪問し、紛争の平和的・外交的解決方法を協議した。

会談後の共同記者会見で、プーチンは「停戦や、キエフ政権が損失を回復し、再編成し、再武装するために利用できるある種の一時停止」はあってはならないと述べた。ロシアは紛争の完全かつ最終的な終結を支持している」と述べた。

しかし、プーチン大統領は、紛争はいくつかの条件が満たされて初めて終結すると述べた。具体的には、ロシアの指導者は、キエフは、ドンバスと、国民投票で正式にロシアの一部となった旧ウクライナのザポリージャとヘルソン地域から、軍隊を撤退させなければならないと強調した。

プーチン大統領は、他にも条件はあると付け加えたが、これらは「可能な共同作業の過程で、かなり詳細に検討する」べき課題だと述べた。

これに先立ち、プーチン大統領は、ウクライナがいくつかの条件に同意することを条件に、即時停戦を提案していた。これらには、前述の全てのロシア領土からのウクライナ軍の撤退や、キエフが NATO

加盟を求めないという法的拘束力のある保証が含まれる。

キエフと欧米の支援者たちは、この計画を拒否したが、それでもプーチンは、この提案は”テーブルの上”にとどまっていると述べている。クレムリンは、ウクライナ指導部に対し、時間をかけて検討するよう促している。

金曜日の記者会見で、オルバンは、紛争に関するモスクワとキエフの立場は大きく異なっており、戦闘を終わらせるには相当な努力が必要だと述べた。

プーチンは、ウクライナ当局の態度と現在の状況から判断すると、キエフが”勝利の結末まで戦争を遂行することをまだあきらめる準備ができていない”のは明らかだと示唆した。



<https://www.rt.com/russia/600523-russia-wants-end-ukraine-conflict/>

## ⑥ ウクライナUAの歌手イワン・ドーンがウクライナに戻れない理由を語った(2024年7月6日)

「行ったら、動員対象となる 18 歳から 60 歳までの場合は出国が難しい。私は海外で常にウクライナ人アーティストであり、ウクライナを応援してます。」

オデッサ住民の声

「熱心な愛国者の間では、海外でウクライナを応援することが流行っている。これらの生き物が海外で応援してる一方で、私たちは権力の篡奪と戦争に苦しんでいます。」

<https://x.com/i/status/1809595667461075147>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1809595667461075147?s=09>

## ⑦マリーヌ・ルペン談(2024年7月6日)

私たちは2年前からウクライナを支援しており、ウクライナへのフランスの支援には2つのレッドラインがあることを強調している。ウクライナにフランス軍を派遣すること、そしてロシア領土を攻撃するための武器を送ることです。これでは、

フランスはこの紛争の共犯者になってしまう。 ※安齋注:訳が変なところは直しました。

<https://x.com/i/status/1809547426161913862>



<https://x.com/Z58633894/status/1809547426161913862?s=09>

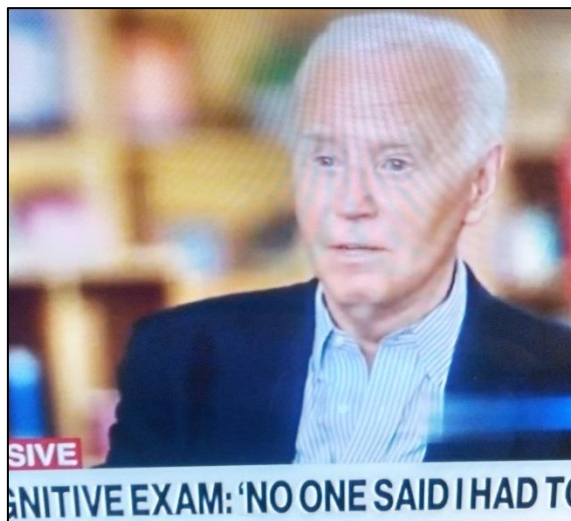
## ⑧”私はプーチンを止めた男だ”(2024年7月6日)

ジョー・バイデンは、あと4年間国を率いることができるかという質問にこう答えた。

私はNATOをまとめた男だ。私がNATOを拡大できるとは誰も思っていなかった。私はプーチンを止めた男だ」と彼は言った。

※投稿者コメント:認知症だからデマとか言い出しそう。

<https://x.com/i/status/1809631634771308791>



<https://x.com/Z58633894/status/1809631634771308791?s=09>

※安齋注:自分が嫉けたくせに、良く言いますねえ。「NATOの維持・拡大=善」と思い込んでいる人物がリーダーであり続けるのは危険です。

## ⑨カナダのトルドーも危うい情勢(2024年7月6日)

<https://youtu.be/yfyFVWxmGcc>

**党内の圧力】**

- 自由党議員Wayne Longは自由党議員団に一斉メールで「自由党の未来と国のため、新しい指導者と方向性が必要だ」とTrudeauに辞任を求めべきである発信
- Ken McDonald議員は「よく言った！」と全体に返信
- 元閣僚もTrudeau冥王に辞任を求めている

T政権初代環境大臣「自由党は一人の人物のためのものはない」  
T政権初代保健大臣「賢いリーダーは身を引きバトンを渡す時だ」  
前自由党政権法務次官「辞め時だ」  
前々々々自由党副首相「勝ち目はない」「すぐに身を引くべきだ」

Liberal backbencher calls Trudeau to resign in email to caucus  
Posted: June 28, 2024  
Last Updated: June 28, 2024

NATIONAL POST  
Several former federal Liberal ministers, ex-B.C. premier call for Trudeau to resign  
National Post Staff  
Published: June 28, 2024 • Last updated: June 28, 2024 • 4 min read

<https://www.youtube.com/watch?v=yfyFVWxmGcc>

## ⑩ハンガリー人はウクライナを最大の脅威と見なしている(2024年7月6日)

ポリシー・ソリューションズの世論調査によると、住民の51%がウクライナをブダペストにとっての最大の脅威と考えている。

この調査では、ハンガリー人のほぼ半数(49%)がウクライナ難民の流入に否定的な意見を持っていることも明らかになった。

これに先立ち、Századvég 財団の調査によると、ハンガリー人の86%が欧州や NATO のウクライナへの軍事的関与に反対している。



<https://x.com/Z58633894/status/1809411910422655245?s=09>